



太陽と大のなかよし戸沢の子

村山市立戸沢小学校 学校だより第5号 令和7年 9月26日 発行 校長 高橋 文明



吉村美栄子山形県知事と稲刈りをしました



晴天に恵まれた9月22日(月)、5月27日の田植えに引き続き、5年生が吉村知事と一緒に稲刈りを行いました。山形県を代表する県産米「つや姫」と「雪若丸」が、たわわな黄金色の実りとなり、収穫することができました。田植えをしてから、118日目です。稲穂が出始めたのは、70日目の8月5日頃でした。その頃は、雨がほとんど降らず、しかも猛暑続きでしたが、その過酷な環境をものともせずしっかりと育つ丈夫で強い県産米の姿を見ることができました。まさに、本校の学校教育目標「太陽と大のなかよし戸沢の子」と同じく、たくさんの太陽の光をあびて育ってきたのだなと実感しています。

この米作りの学習は、地域の主な産業である米作りを体験し、生産者の思いにふれながら、地域産業のよさについて考えることが目的でしたが、それに加え、県産ブランド米のPR活動に参加することを通して、山形県全体を含めた地域の米作りへの取り組みの情報や熱意についても理解することができました。今後は、米作りを通じた食糧生産と自分たちの生活のつながりを考え、自分たちにできる情報発信を実践していきたいと考えています。

本学習の実施に際し、事前の準備等をご担当いただきました県産米戦略推進課の皆様、みちのくむらやま農業協同組合戸沢支所青年部の皆様にも、心より御礼申し上げます。



たんぽぽの会のみなさんによる読み聞かせ

9月16日(火)に、「たんぽぽの会」のみなさんによる読み聞かせをしていただきました。「たんぽぽの会」は母親委員のみなさんで構成されており、予定も含め年間6回の読み聞かせ活動をしていただいています。今回は2回目となります。

たんぽぽの会のみなさんは、楽しい絵本のセレクトはもちろんのこと、子どもたちがお話の中に引き込まれるような読み聞かせをしてくださいます。子どもたちもとても楽しみにしています。



満開になれ!! 児童会活動「戸沢の木」

児童会では、友達のいいところをカードに書いて、木に見立てた模造紙に貼り、いいところの花が満開になるのを目指しています。

全校生が仲良しの戸沢小学校らしい活動だなと感じています。

普段の生活の中でお互いのいいところを認め合える目をもつことは、とても素敵なことだと思います。

